

2014年10月10日

会員各位

SAM東京支部事務局

2014年11月度例会のご案内

拝啓 皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、東京支部2014年11月度例会のご案内を申し上げます。今回は会員のウツ・ライフ様のご紹介で藤島博文先生にご登壇いただき、「日本文化の国際的価値」をテーマにお話しいただきます。

日本画家の藤島博文先生は、「美意識による人づくり・町づくり・国づくり」を提唱され、文部科学省事業「学校への芸術家等派遣授業」の講師、医学界において美学と医学の接点についての講演、建築学界において美の国（アートアイランド）づくりについての講演、中国・台湾などの大学で日本美・東洋美を伝える講演など幅広くご活躍されておられます。

今回の例会では、①国際的観点からの日本人の美伝子と美育、②環境芸術としての地球美を讃えるイズム、③アウシュビッツの花鳥風月を求める旅立ち などについてお話しいただく予定です。つきましては、ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

敬具

記

■日 時：2014年11月7日（金） 12:00～13:40**■会 場**：（社）日本外国特派員協会（プレスクラブ）会議室

〒100-0006 千代田有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館20階 TEL:03-3211-3161

※今回の会場は、プレスクラブでございます。お間違いの無いようお願いいたします。

■スピーカー：藤島 博文先生（日展会員）

【略歴等】：1941年生まれ。10歳のころより日本画を学び、高校在学中、県展に3年連続入選。1983年で日展特選受賞、日春展日春賞受賞。1989年日展特選を再度受賞。1995年、2002年に日展審査員となる。2005年内閣総理大臣官邸の正面玄関に「黄鶴之図」。2009年、天皇陛下御即位二十年奉祝委員会の代表委員を委嘱され、奉祝画「平成鳳凰天来之図」を謹筆。1500年の伝統ある日本画の本流として、国内外の大学をはじめとする講演や著書「日本人の美伝子」（PHP研究所）、「美感革命」（致知出版社）、「美育」（一荃書房）で、現代サイエンスの言葉で仏教、神道、儒教を基底とするジャポニズムの哲学を語る思想家として、「茶の本」の岡倉天心、「武士道」の新渡戸稲造に通じる明快な概念を展開している。

■テーマ：日本文化の国際的価値**■会 費**：3,000円（ビジターの方は5,000円）**■ご出欠**：10月30日（木）までに同封ハガキでお知らせください。

※お申込後にキャンセルされる場合は、前々日（土日を除く）までにご一報ください。

■次 回：12月度例会は12月18日（木）「イブニング例会&懇親・忘年会」を予定しております。

以上

【事務局】〒158-8630 世田谷区等々力6-39-15
（学）産業能率大学 総務課内（福田）
TEL 03-3704-9046